

高梁川流域キッズ

たかはしがわりゆういき

高梁川流域の

てんねんきねんぶつ

天然記念物

かんけい じょうほう 関係のある情報

【場所】井原市高屋町

【時代】樹齢約350年

【指定年月日】昭和34年6月6日

【所有】高山寺

【見学】可

【見学時の注意】

境内本堂裏にある



もっこく

モッコク

かんけい しまち
関係する市町

いほらし
井原市



てんねんきねんぶつ この天然記念物について

モッコクは、東南アジア特産のツバキ科の暖地性常緑樹^{だんちせいじょうりよくじゆ}で、高山寺の本堂東北隅にあります。目通り周囲2.3m、幹は八本に分かれ、枝張りは東西17.0m、南北15.0mに広がり、上空^{おお}を覆っています。推定樹齢は約350年といわれ、岡山県下でも最大級のモッコクです。現在でも樹勢は盛んで、七月には白い小さな花が満開になり、寺を訪れた人の目を楽しませています。